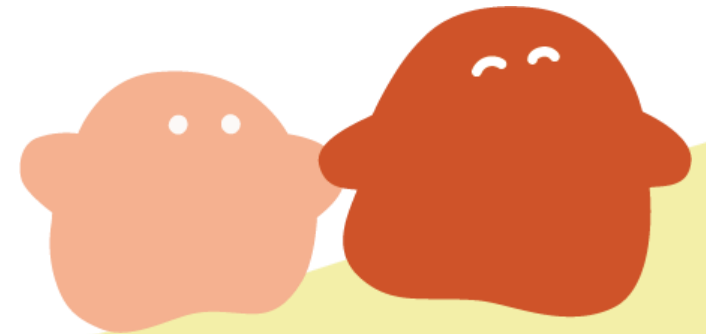
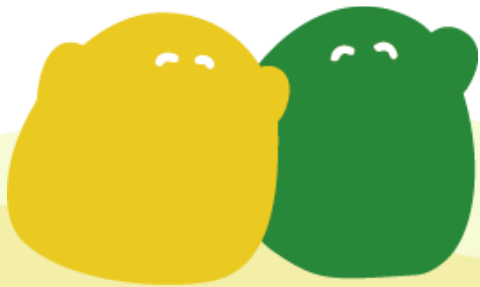




アイ
フル

2025年3月期
決算プレゼンテーション資料



①	トップメッセージ	03-04
②	中期経営計画進捗	05-15
③	連結決算概況	16-23
④	アイフル決算概況	24-32
⑤	グループ各社決算概況	33-40
⑥	参考資料	41-47

(ご参考) 中期経営計画

<https://www.aiful.co.jp/group/ir/pdf/MP2024.pdf>



① トップメッセージ

2025年3月期【総括】

- 残高・トップラインは2桁成長、中期経営計画の初年度は計画を上回る
- 実績を踏まえ、中期経営計画の達成確度高まる、2026/3期は経常利益300億円を計画

単位：億円	24/3	25/3 (E) 修正目標	25/3	前期比 増減率	26/3(E)	前期比 増減率
営業債権残高	11,789	13,224	13,397	13.6%	14,930	11.4%
営業収益	1,631	1,885	1,890	15.9%	2,107	11.4%
営業利益	210	238	253	20.1%	295	16.6%
経常利益	220	240	268	21.5%	300	11.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	216	225	3.2%	238	5.7%
調整後営業利益*	408	403	416	3.9%	-	-

*調整後営業利益の定義：①営業利益 + ②利益調整（貸倒関連費用+利息返還関連費用+減価償却費-貸倒損失）+ ③M&A利益（個社営業利益（のれん償却未考慮））



② 中期経営計画進捗

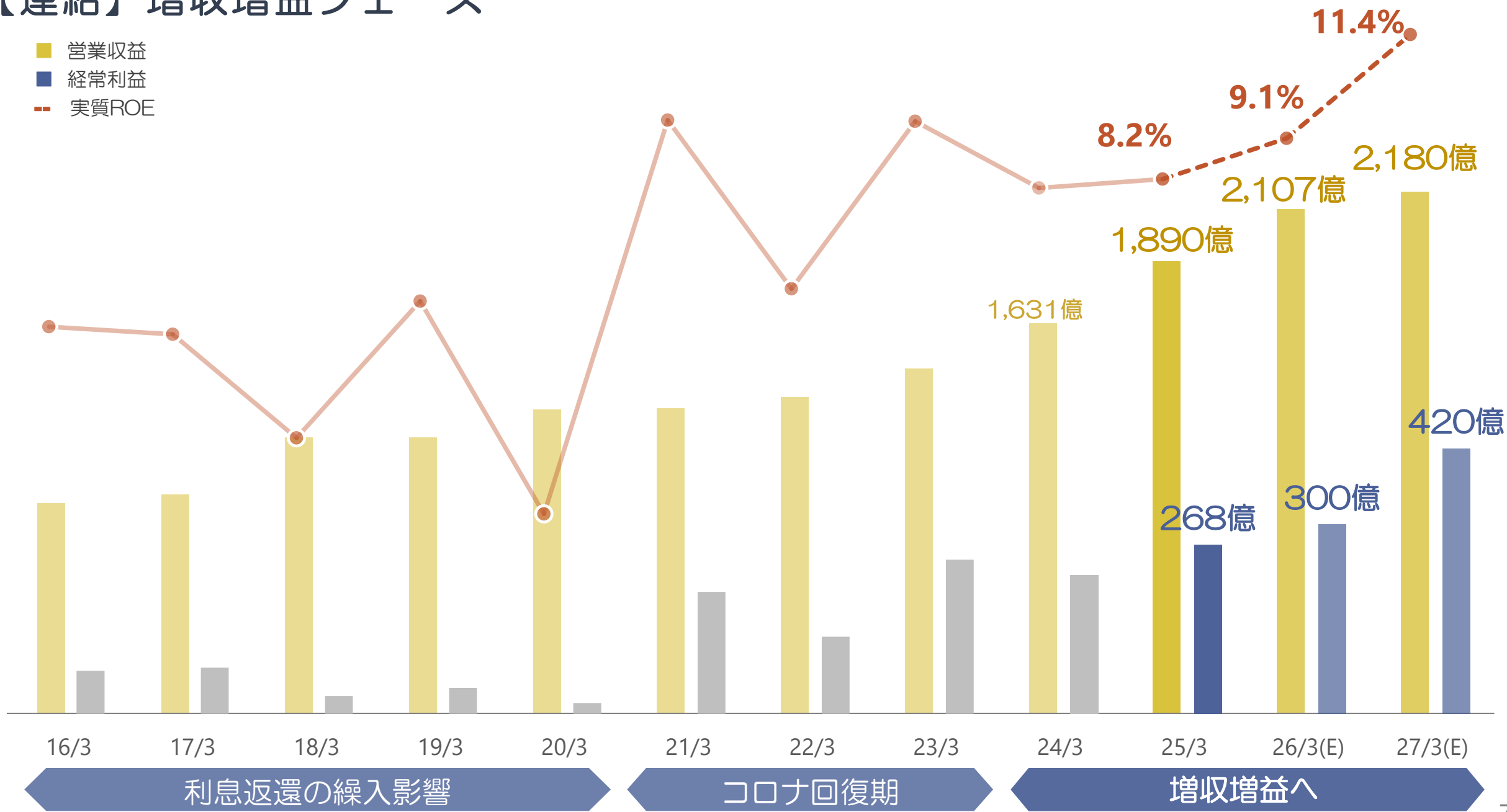
中期経営計画 進捗

- 中期経営計画で掲げた各指標も順調に進捗

	項目	24/3	25/3	中期経営計画（公表ベース）		
				25/3 (E)	26/3 (E)	27/3 (E)
経営指標	ROA (%)	1.9	2.0	1.8	2.0	2.5
	実質ROE (%)	8.0	8.2	8.0	9.1	11.4
	自己資本比率 (%)	15.6	15.0	15.2	15.1	15.5
経営戦略	M&A 投資額 (億円)	-	100	3年間 最大600億円		
	コスト削減額 (億円)	-	8	9	15	26
				3年間トータル 50億円以上削減		

【連結】増収増益フェーズ

- 営業収益
- 経常利益
- - 実質ROE



利息返還の繰入影響

コロナ回復期

増収増益へ

中期経営計画 基本方針



M&Aの推進

最大**600**億円の投資

M&Aを推進し、トップラインのポートフォリオのに変化をつける

コスト構造改善

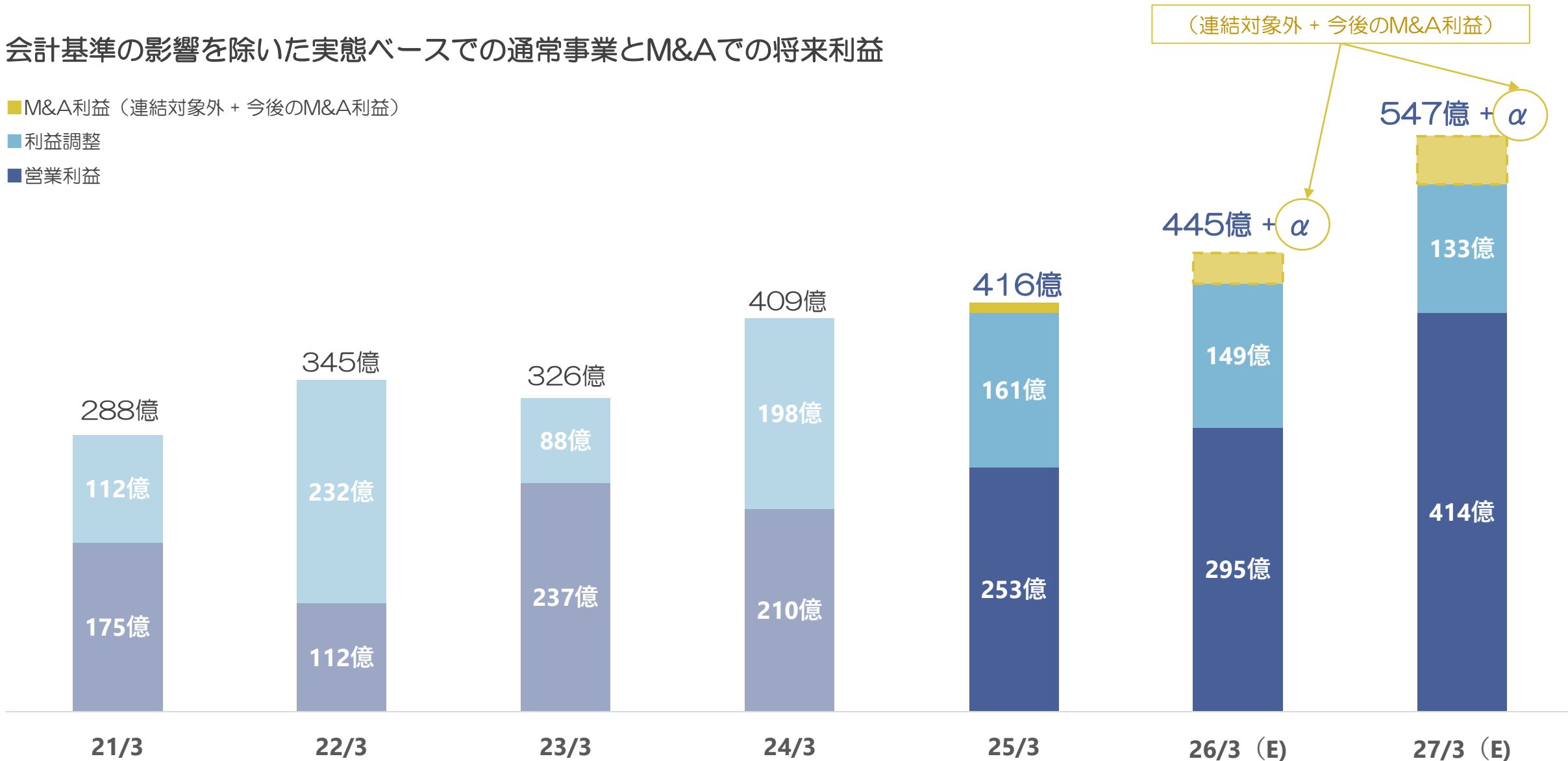
3年間で**50**億円以上の削減

人員構成の見直しや社内エンジニアの活用などによるコスト構造改革に取り組む

調整後営業利益とM&Aによる利益創出

会計基準の影響を除いた実態ベースでの通常事業とM&Aでの将来利益

- M&A利益（連結対象外 + 今後のM&A利益）
- 利益調整
- 営業利益



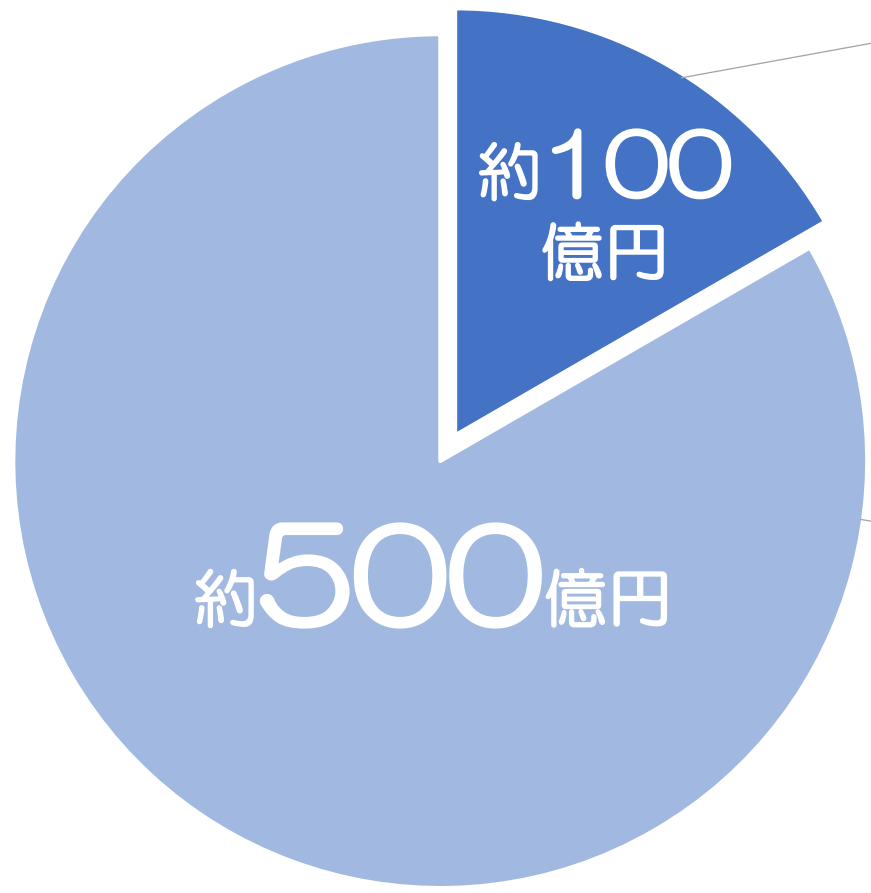
計算定義：①営業利益 + ②利益調整（貸倒関連費用+利息返還関連費用+減価償却費-貸倒損失）+ ③M&A利益*

*M&A利益は個社営業利益（のれん償却未考慮）

M&A進捗

将来利益創出に向け、M&A推進を加速

投資額最大 **600**億円
(25/3~27/3)



投資済

BitCash
(電子マネー)

SALOP
(SES)

投資予定

25/5 グループイン

TEMPLATE
(SES)

M&Aのターゲット

- 親和性があり、ロールアップなどでバリューアップが見込める先
- 金融事業を主軸にグループのノウハウが活用できる先

国内・海外

M&A ターゲット

✓ ノンバンク領域全般

- ローン事業 + 保証事業
- ペイメント事業
- その他金融事業領域


✓ 既存ビジネスへの親和性

- SES事業
- 不動産関連事業
- その他親和性のある事業

コスト削減の進捗（削減計画トータル50億円）

	削減計画 (25/3-27/3)	【進捗】	【今後】
① センター部門の生産性向上	センター運営費 10億円	<ul style="list-style-type: none"> オペレーションのシンプル化 非正社員中心のセンター運営移行中 	<ul style="list-style-type: none"> 正社員と非正社員の比率の見直し (運営費削減)
② 債権回収の一元化	センター運営費 5億円	<ul style="list-style-type: none"> グループ債権回収方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 新体制でのグループ債権回収移行 (運営費削減)
③ エンジニアの内製化	外部委託費用 15億円	<ul style="list-style-type: none"> エンジニアの採用順調 	<ul style="list-style-type: none"> システムの外部委託削減 (委託費用削減)
④ 無人店舗の廃店 (150店舗以上廃店)	店舗関連費用 20億円	<ul style="list-style-type: none"> 計画以上(151店)の廃店 	<ul style="list-style-type: none"> 2年目以降も廃店を促進 (店舗関連費用の削減)

株主還元

業況・中期経営計画の進捗 **順調** 



中期経営計画（2年目/3年目）の**達成確度が高まった**ため、
成長投資を優先しつつ、

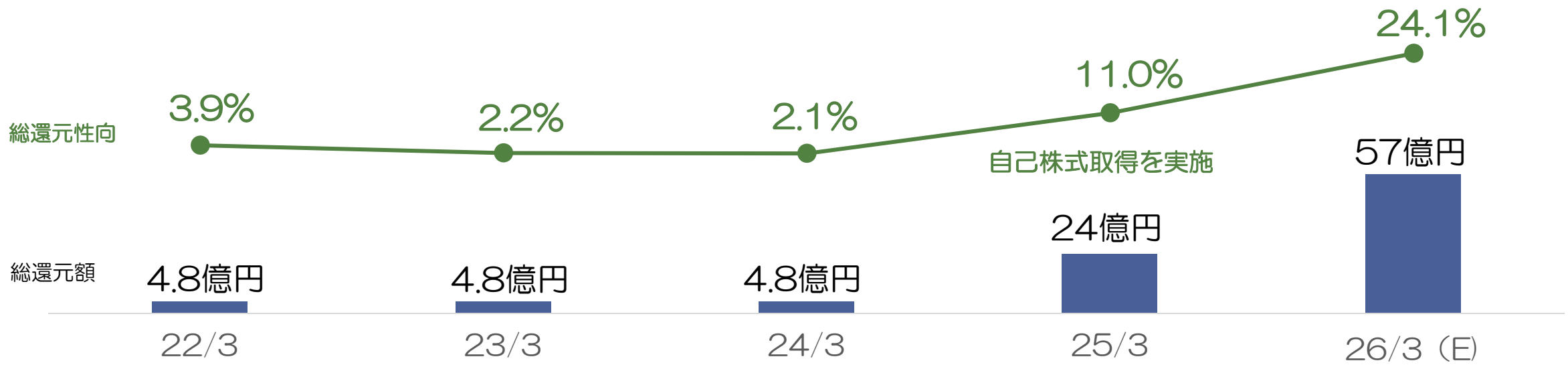
前倒しで還元



株主還元

■ 総還元性向

総還元性向
20%程度予定



■ 1株あたり配当金



資本政策

- あらたな成長ステージに向けて、適正な資本水準を確保しながら、将来を見据えた成長投資に積極的に取り組むと共に、株主還元も向上させていく



3 連結決算概況

略称	社名（連結）	事業内容
A&A	AIRA & AIFUL	個人向けカードローン（タイ王国）
AGBS	AGビジネスサポート	事業者ローン / 不動産担保ローン / ファクタリング
AGCP	AGキャピタル	ベンチャーキャピタル
AGMD	AGメディカル	診療報酬等担保ローン
AGPS	AGペイメントサービス	個別信用購入あっせん / 後払い決済
AGSV	AG債権回収	サービサー / 企業再生
AIF	アイフル	個人向けカードローン / 信用保証
BC	ビットキャッシュ	プリペイド電子マネー発行 / 電子マネー利用の電子決済サービス提供
FPC	F P C	少額短期保険（ペット保険）
LC	ライフカード	クレジットカード / 信用保証

【連結】決算概要・通期計画（残高・収益）



単位：億円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3(E)	前期比 増減率
営業債権残高	10,159	11,789	13,397	13.6%	14,930	11.4%
ローン事業 (海外含む)	6,487	7,386	8,152	10.4%	8,789	7.8%
クレジット事業 (クレジットカード・個品)	1,428	1,737	2,033	17.0%	2,368	16.5%
信用保証事業	2,034	2,411	2,916	20.9%	3,411	17.0%
その他事業	207	253	294	16.2%	360	22.2%
営業収益	1,441	1,631	1,890	15.9%	2,107	11.4%
ローン事業 (営業貸付金利息)	832	954	1,065	11.7%	1,158	8.6%
クレジット事業 (信用購入あっせん収益)	231	262	301	14.7%	346	14.8%
信用保証事業 (信用保証収益)	170	194	215	10.9%	236	9.6%
その他事業	207	220	307	39.9%	366	18.9%

【連結】決算概要・通期計画（費用・利益）



単位：億円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業収益	1,441	1,631	1,890	15.9%	2,107	11.4%
営業費用	1,204	1,420	1,637	15.3%	1,811	10.6%
金融費用	70	72	95	31.3%	131	37.7%
貸倒関連費用	360	525	569	8.3%	558	-1.9%
利息返還関連費用	-	-	-	-	-	-
広告宣伝費	168	177	185	4.3%	200	7.8%
人件費	173	190	216	13.6%	245	12.9%
その他費用（支払手数料・販売促進費等）	430	453	570	25.8%	675	18.3%
営業利益	237	210	253	20.1%	295	16.6%
経常利益	244	220	268	21.5%	300	11.9%
特別損失	4	6	25※	294.2%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	223	218	225	3.2%	238	5.7%

*システム関連/フィッシング詐欺等の特別損失を計上

【連結】 営業利益 差異要因 (2025/3期 前期比)

増加要因
+259億

減少要因
-217億



営業収益
+259億

残高増 171億
新連結 78億
FPC 47億
BC 31億

金融費用
+23億

調達金額増
金利上昇

貸倒関連費用
+44億

増加 54億
AIF 40億 (残高増)
AGBS 14億 (引当)
減少 -10億
LC -8億 (引当適正化)
A&A -2億

人件費
+26億

IT人材採用等
12億
新連結 8億

支払手数料
+49億

取引増 27億
AIF 10億
LC 17億
新連結 17億
BC 15億

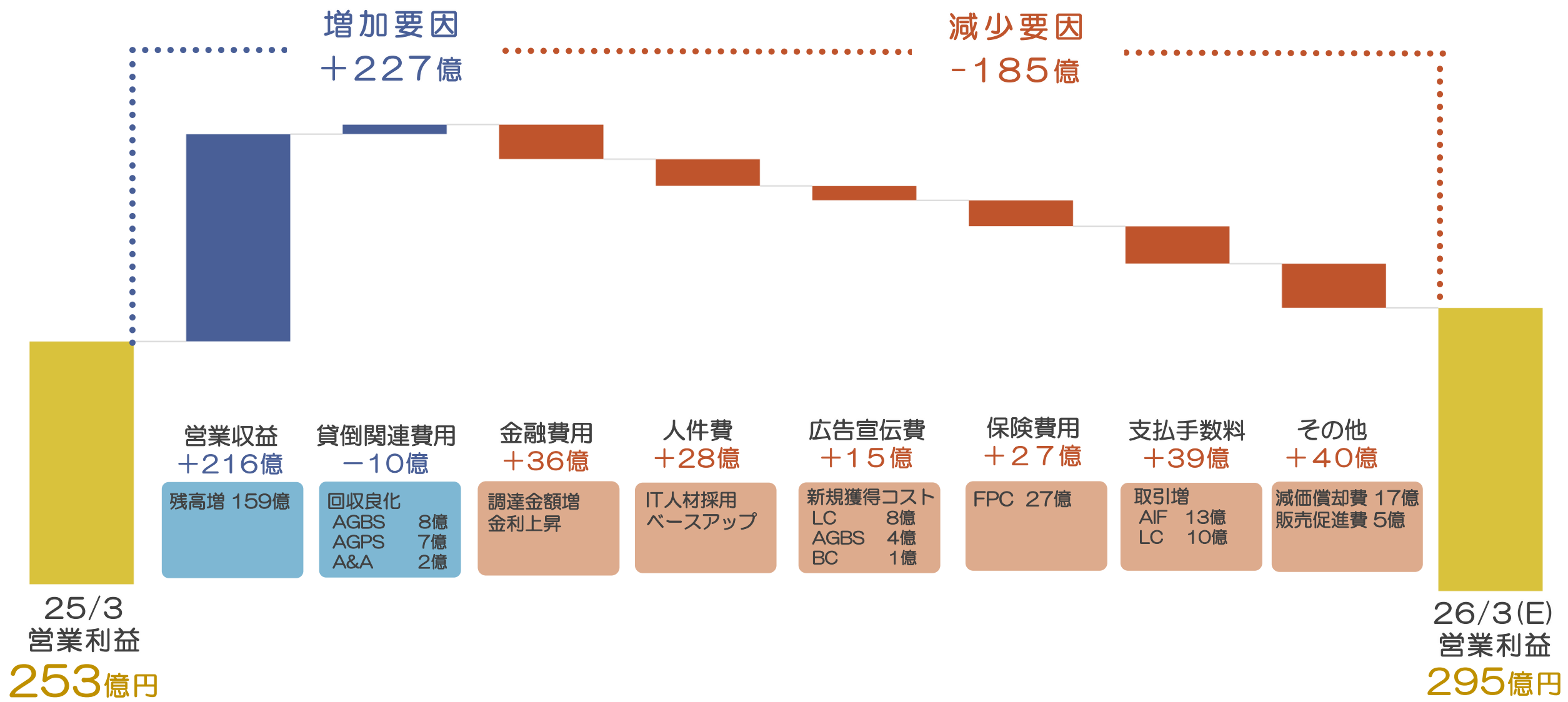
保険費用
+36億

新連結 35億
FPC 35億

その他
+39億

広告宣伝費 8億
販売促進費 3億
消費税 7億
減価償却費 5億
のれん償却 8億

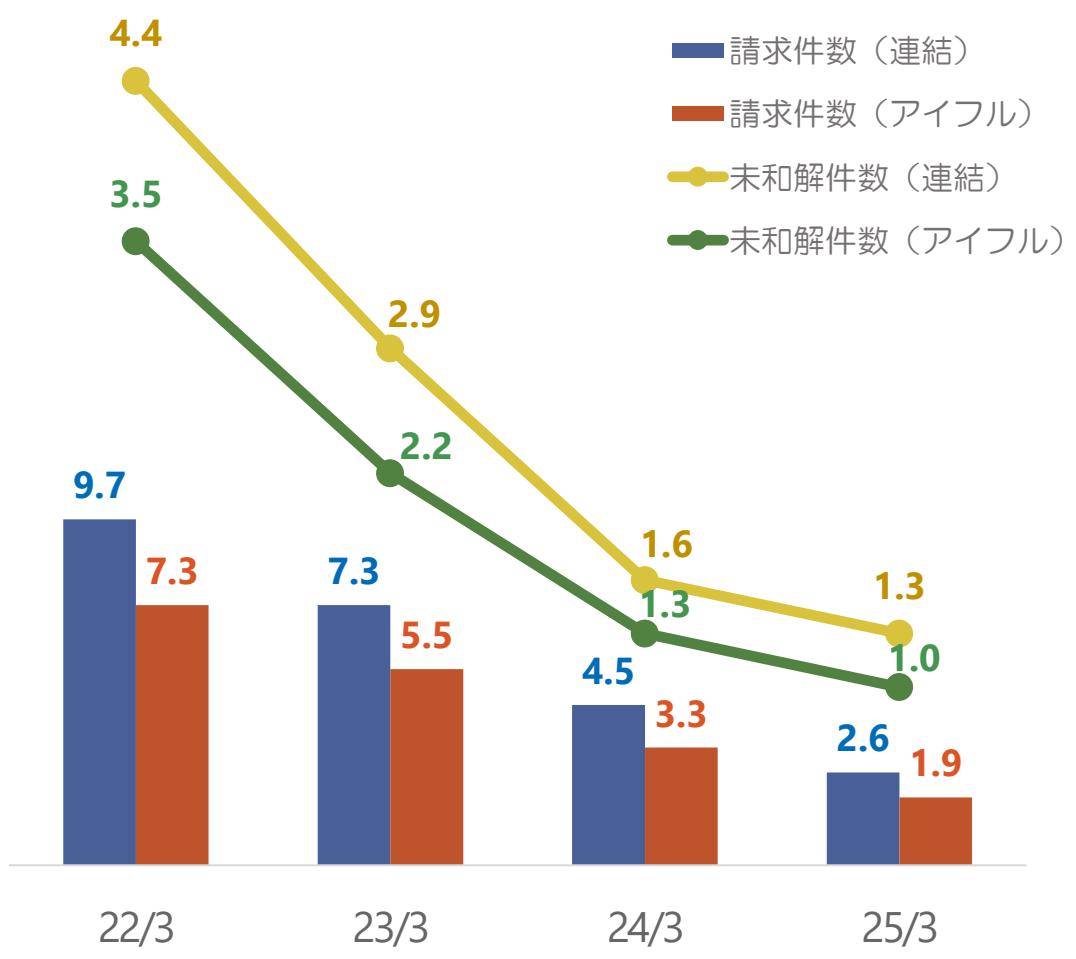
【連結】営業利益 差異要因 (2026/3期 計画比)



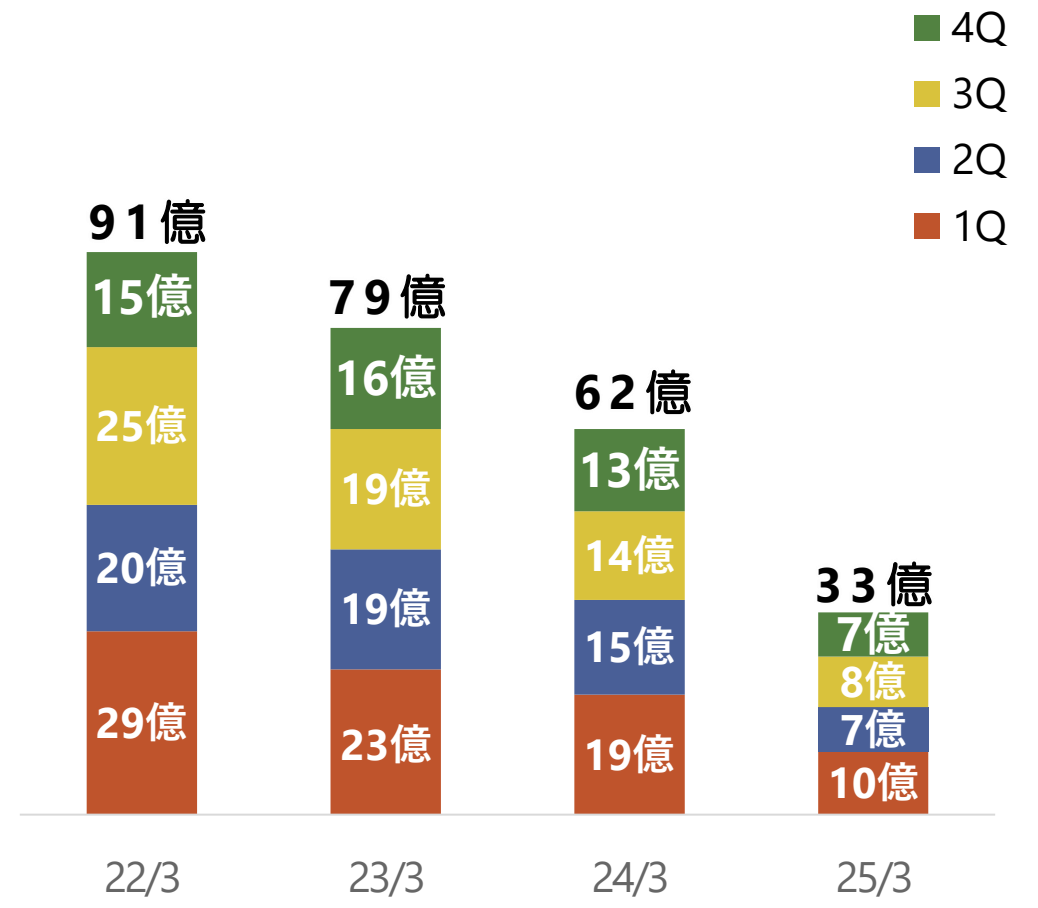
【連結】 利息返還の推移（足元の状況）



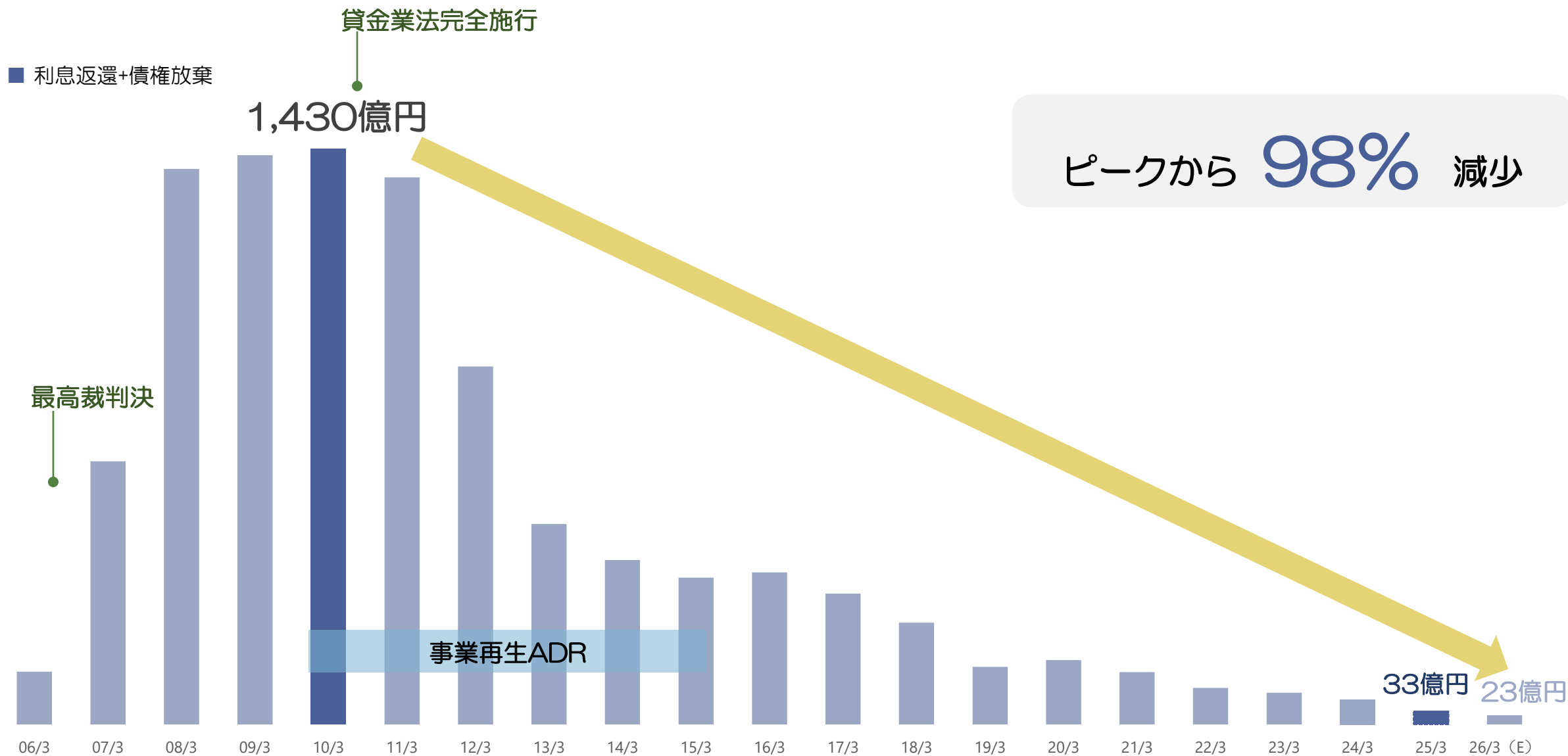
利息返還請求件数（千件）



発生額・取崩額（連結）



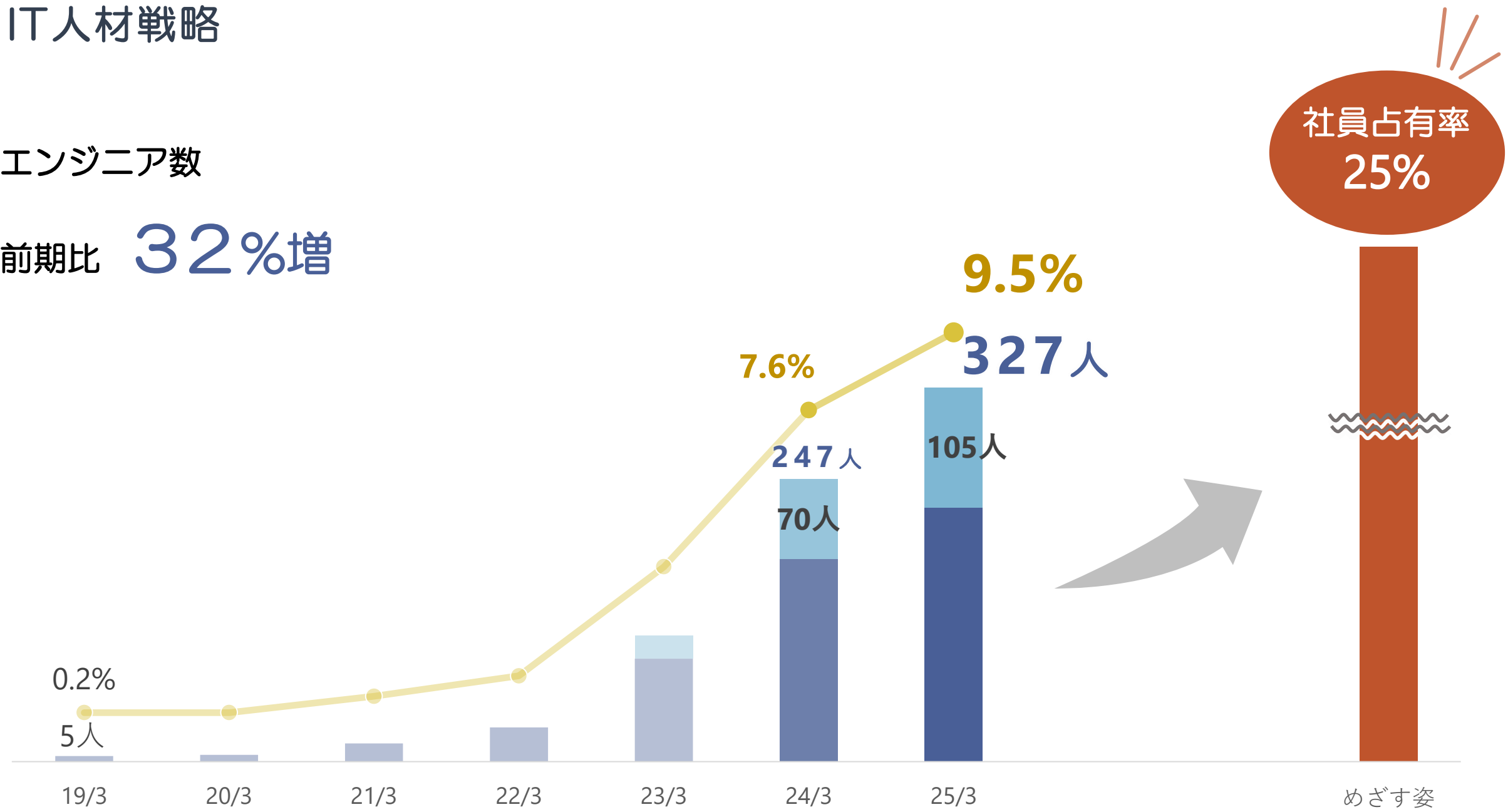
【連結】利息返還の推移



IT人材戦略

エンジニア数

前期比 **32%増**



グラフのうち数はSES会社社員数



4 アイフル決算概況

【アイフル】 営業実績・通期計画



単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業債権残高	691,689	790,608	894,844	13.2%	994,200	11.1%
ローン事業	502,874	562,913	614,222	9.1%	662,400	7.8%
信用保証事業	176,821	213,020	263,613	23.8%	312,700	18.6%
貸付量	235,057	275,780	290,549	5.4%	-	-
新規顧客	44,394	50,315	49,554	-1.5%	-	-
既存顧客	190,661	225,465	240,995	6.9%	-	-
貸倒損失額	21,795	24,696	28,388	15.0%	30,600	7.8%
貸倒率	3.2%	3.1%	3.2%	0.1Pt	3.1%	-0.1Pt

【アイフル】 決算概要・通期計画

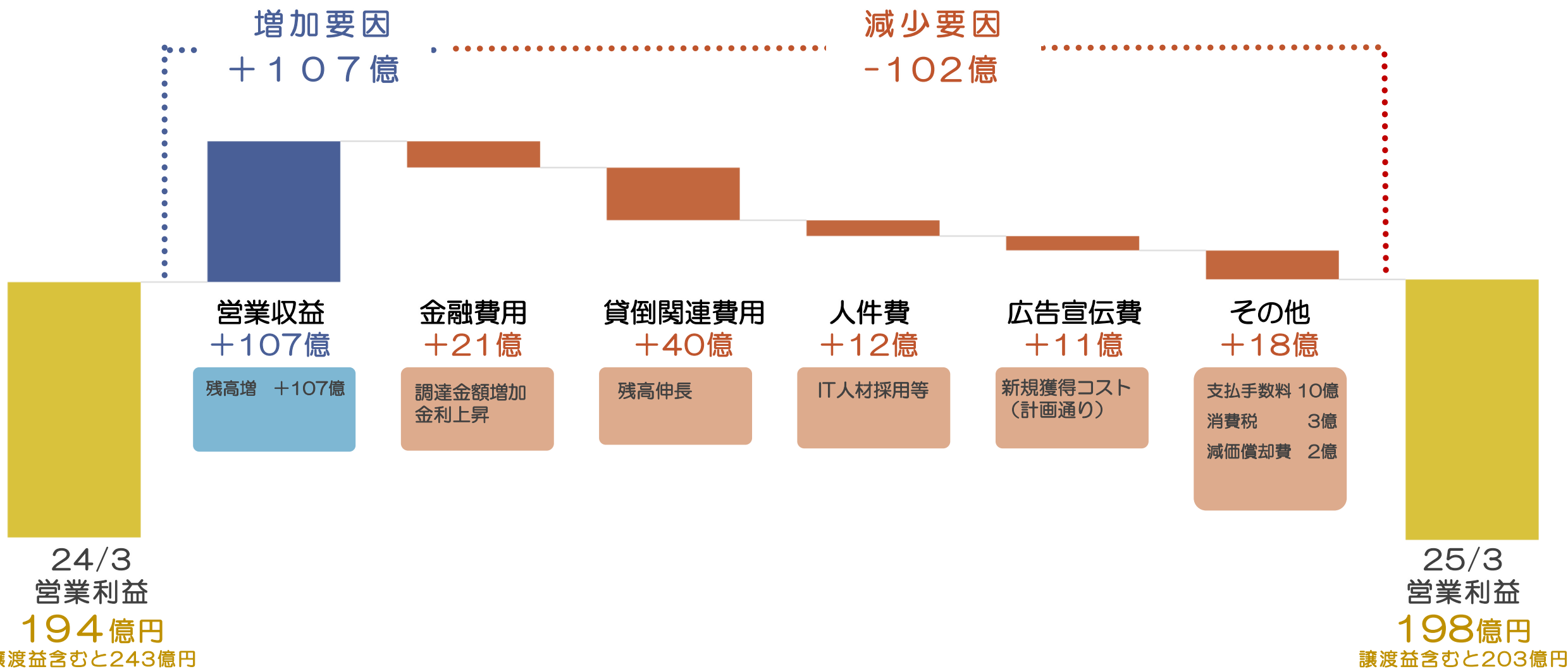


単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業収益	88,449	103,867	110,158	6.1%	119,000	8.0%
ローン事業（営業貸付金利息）	67,596	76,323	85,603	12.2%	92,500	8.1%
信用保証事業（信用保証収益）	12,447	14,397	16,198	12.5%	18,200	12.4%
AGSVへの債権譲渡益[連結相殺対象]	166	4,892	492	-89.9%	1,000	103.3%
その他営業収益	8,240	8,254	7,863	-4.7%	7,200	-8.4%
営業費用	69,322	79,527	89,766	12.9%	99,000	10.3%
金融費用	5,245	5,306	7,392	39.3%	10,800	46.1%
貸倒関連費用	22,406	31,172	35,174	12.8%	36,200	2.9%
広告宣伝費	14,097	13,937	15,007	7.7%	14,900	-0.7%
人件費	9,723	10,690	11,932	11.6%	13,900	16.5%
その他費用	17,849	18,421	20,259	10.0%	23,000	13.5%
営業利益	19,127	24,339	20,391	-16.2%	19,900	-2.4%
経常利益	32,213	27,147	23,996	-11.6%	24,200	0.8%
特別損失	-	606	3,144*	418.5%	-	-
当期純利益	31,028	24,998	19,562	-21.7%	20,300	3.8%

*システム関連/フィッシング詐欺/グループ会社引当金関連等の特別損失を計上

【アイフル】 営業利益 差異要因 (グループ内債権譲渡除く) (2025/3期 前期比)

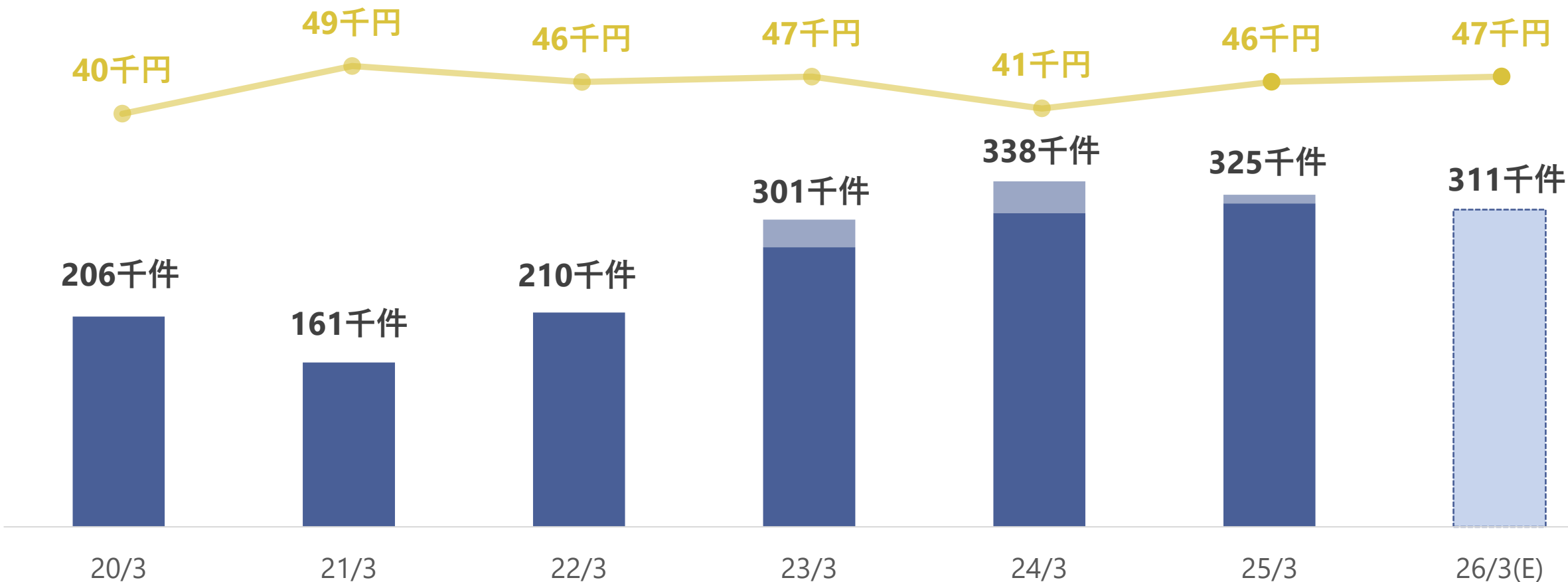
- 連結で相殺されるグループ内債権譲渡益 (44億円) を除いた実態ベースでの営業利益の差異要因



【アイフル】 個人向け無担保ローン事業／新規獲得とCPAの相関

- 2024年9月で少額テスト貸付を終了、新規件数は年間30万件超と堅調
- 1件あたりの獲得単価（CPA）も想定通りに推移

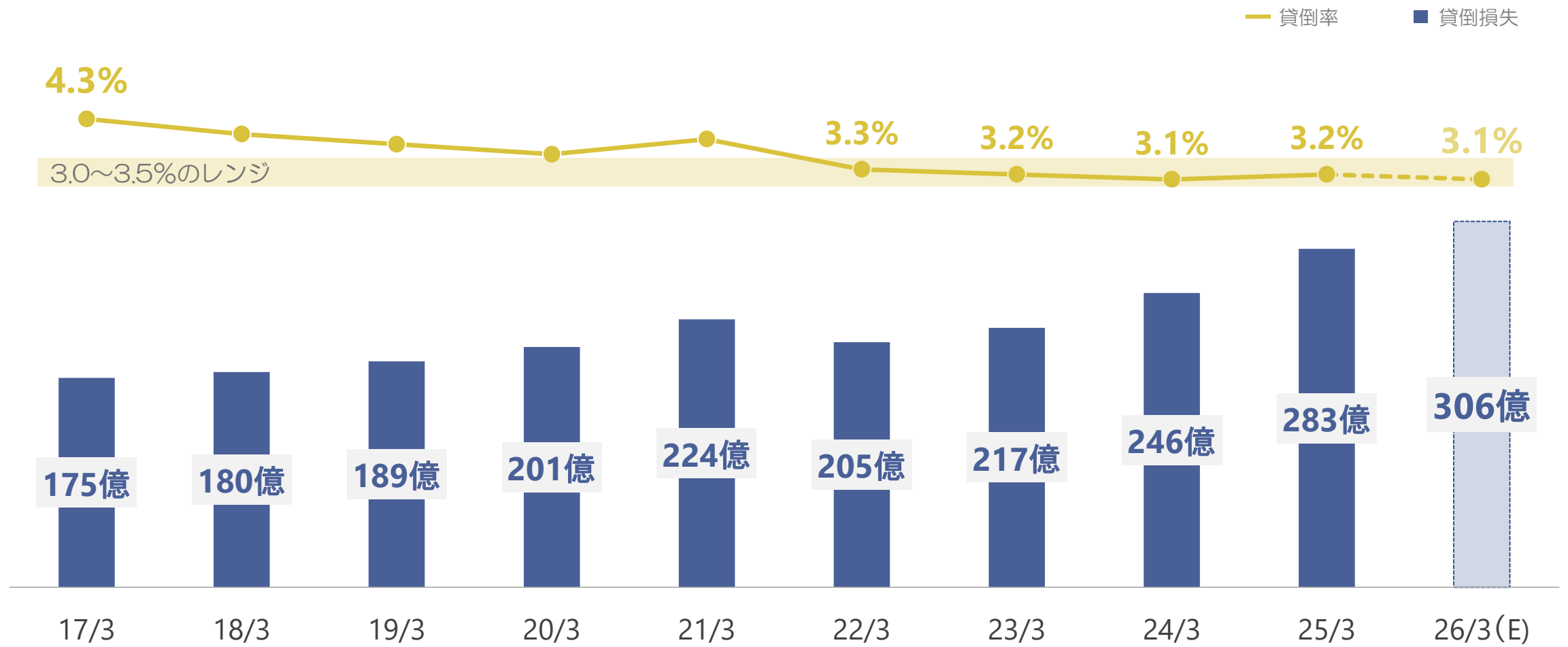
■ 通常貸付 ■ 少額テスト貸付 ● CPA



※当期より、CPAは発生ベース実績記載

【アイフル】 貸倒損失

- 貸倒率は過去、4%前半から徐々に低下
- 足元では、3%前半と低位安定で推移し、2026/3期計画も同水準を想定

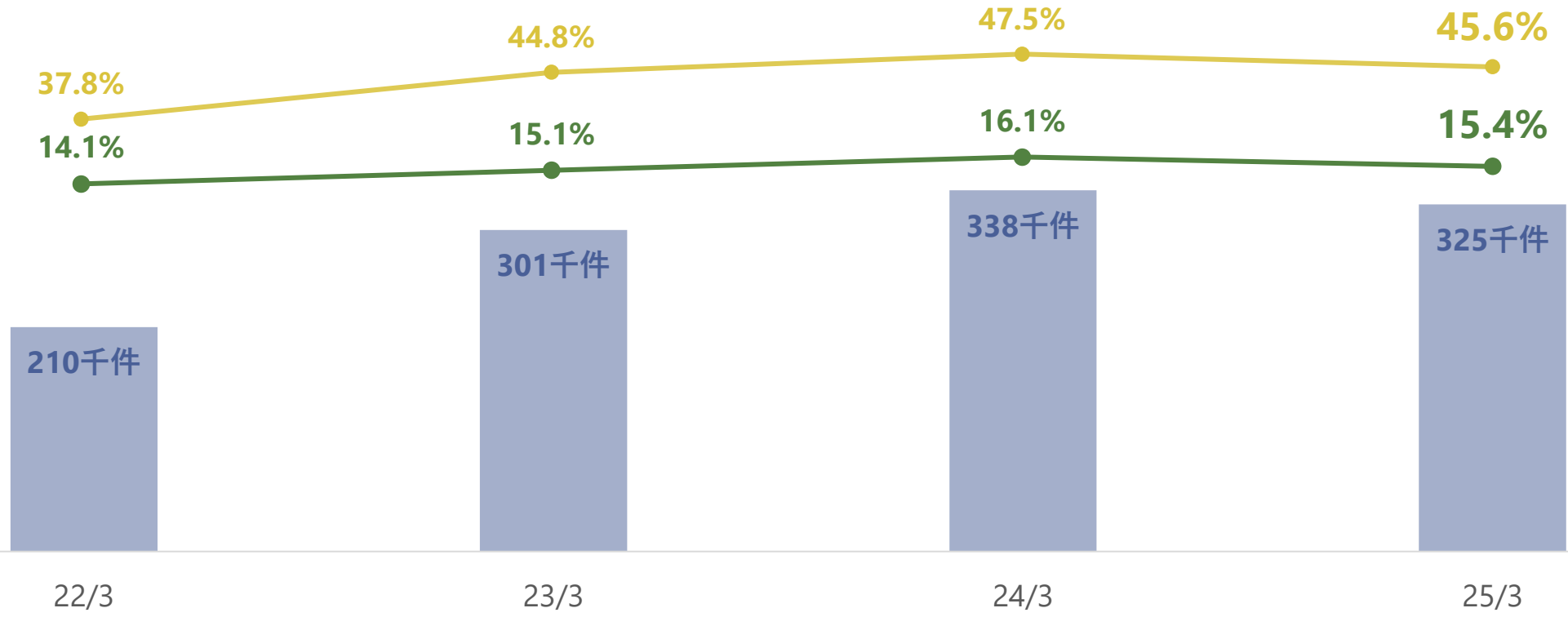


【アイフル】 貸倒関連費用（補足）

- 新規獲得件数が年間30万件超と堅調に推移
- 延滞になりやすい取引の浅い債権*の占有が低下し、不良債権比率が低下

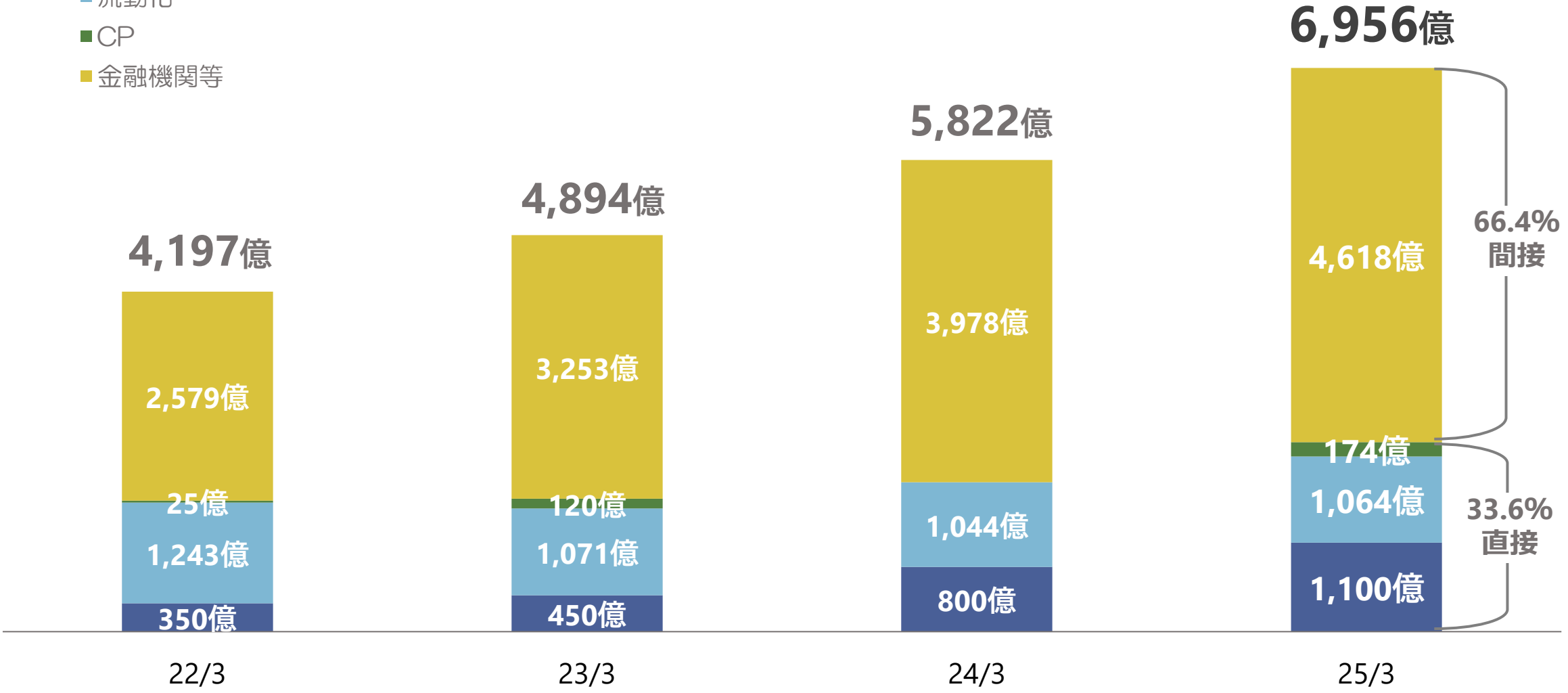
*取引の浅い債権とは貸付2年以内の債権を指す

■ 新規獲得件数 ● 貸付2年以内占有率 ● 不良債権比率（無担保ローン）



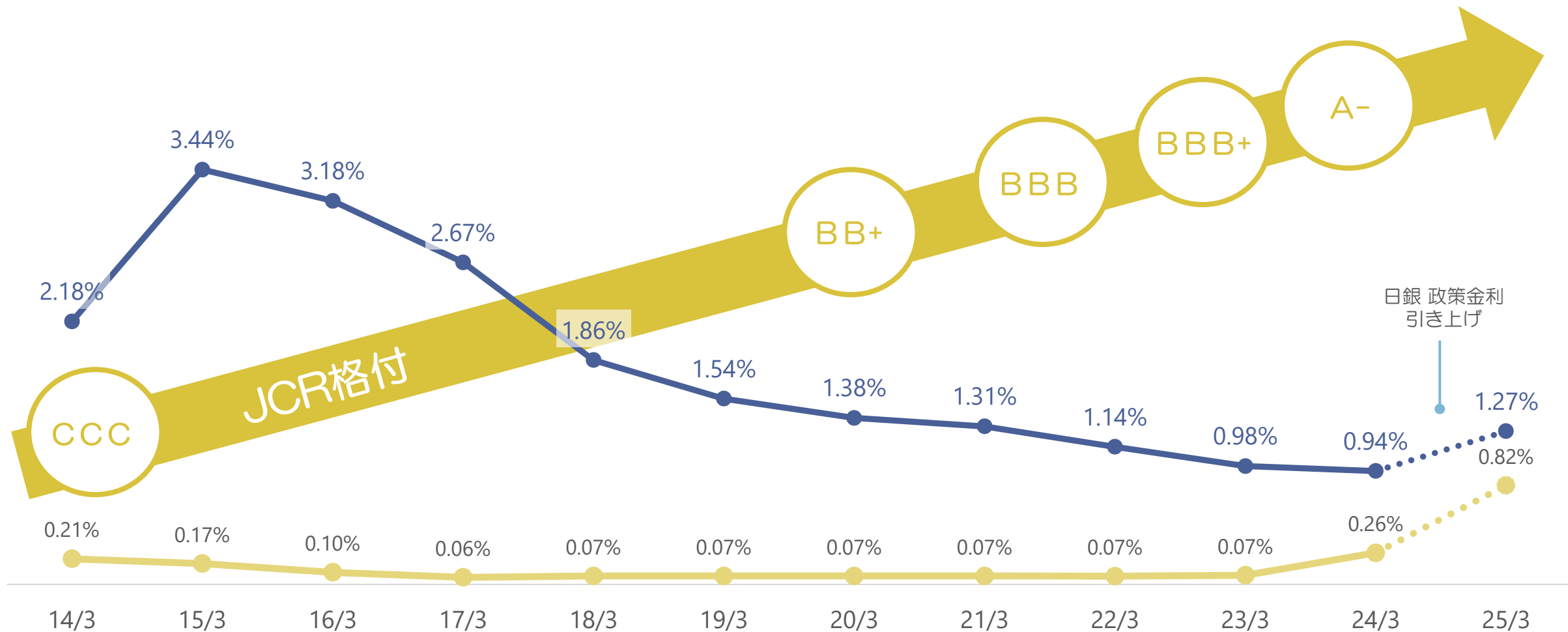
【アイフル】 資金調達金額

- 社債
- 流動化
- CP
- 金融機関等



【アイフル】 資金調達金利推移

● 調達金利
● TIBOR (3カ月)



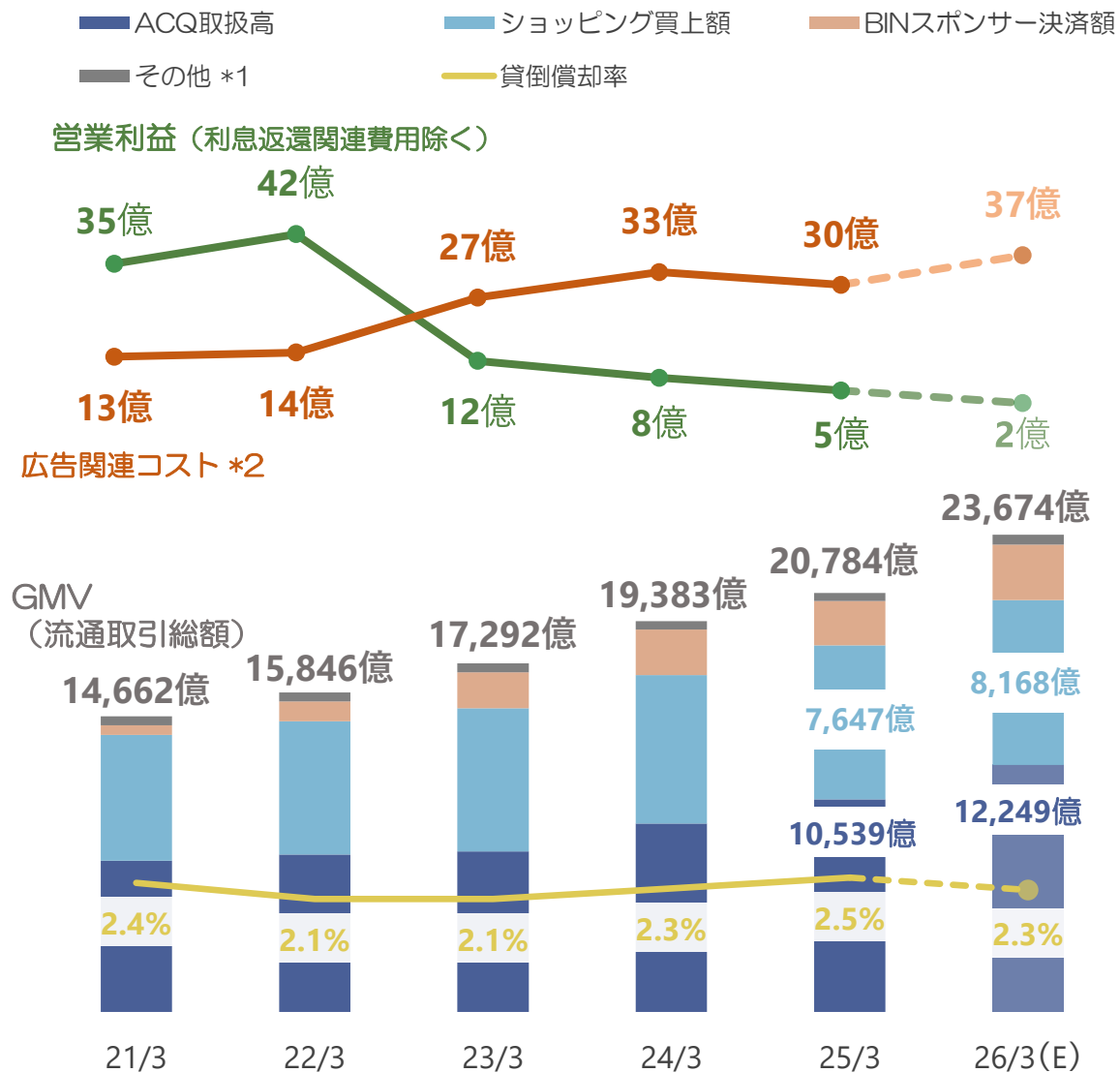


5 グループ各社決算概況

【ライフカード】決算概要（クレジット事業）

- 新規提携カードの開始等により新規発行枚数が増加
- 認知を含むプロモーション投資を継続し、GMV拡大を図る

単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
新規発行枚数（千枚）	478	465	516	11.1%	-	-
稼働会員数（千人）	591	580	573	-1.2%	-	-
稼働率	42.9%	42.3%	41.8%	-0.5pt	-	-
営業収益	35,711	37,714	38,545	2.2%	41,600	7.9%
営業利益	1,296	861	592	-31.3%	200	-66.2%
経常利益	1,419	947	682	-28.0%	200	-70.7%
当期純利益	911	363	772	112.3%	200	-74.1%

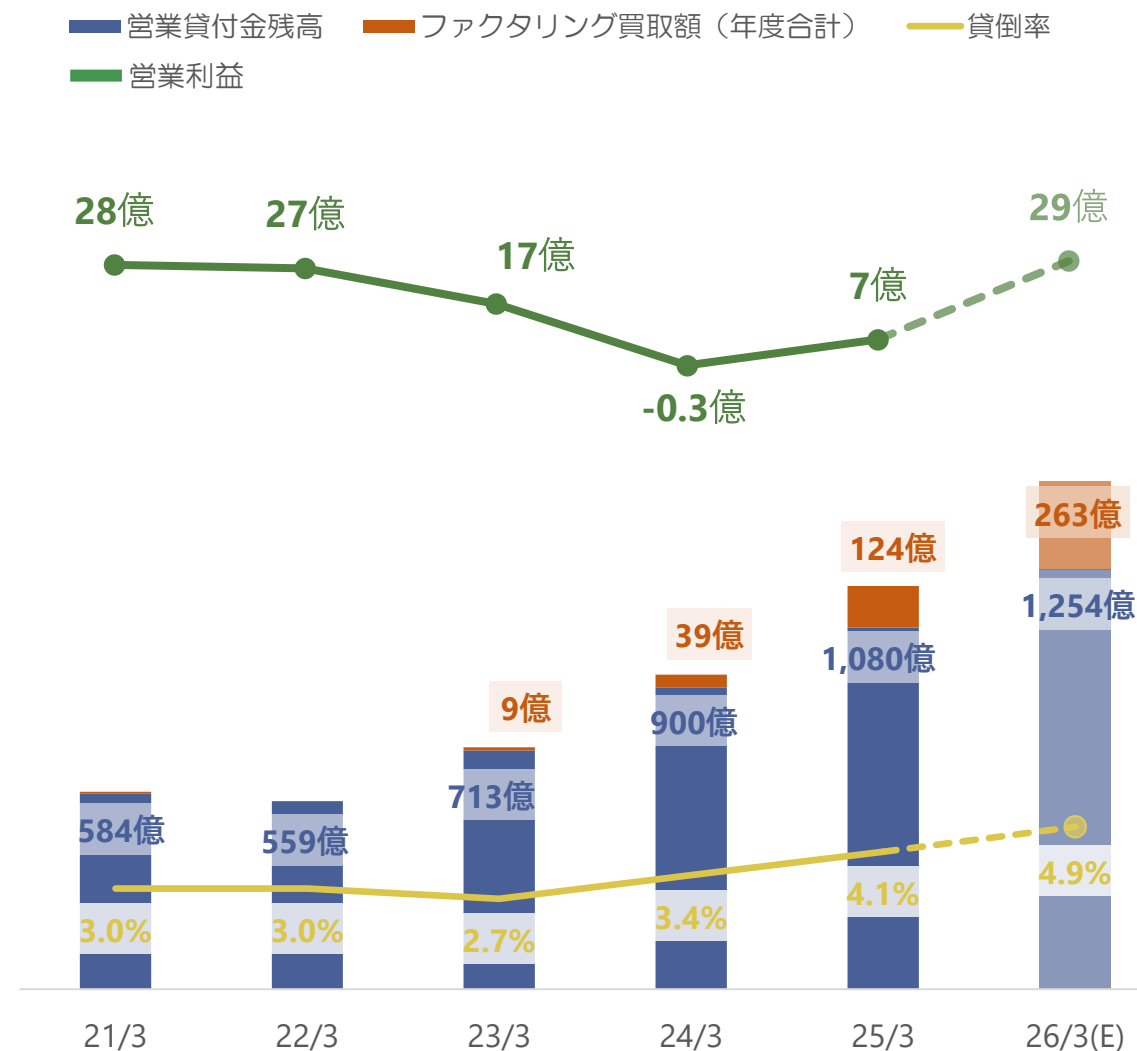


*1 その他にはキャッシング買上額、Vプリカ発券金額、サポートローン純貸付額を含む
 *2 「広告宣伝費」と「一部の費用を除外した販売促進費」の合算で実態を示したものの

【AGビジネスサポート】 事業性金融（有担保・事業性ローン/ファクタリング）

- 残高増加・ファクタリング拡大により、増収・増益を達成
- 堅調なローンに加え、ファクタリングを推進し、更なる利益水準の向上を図る

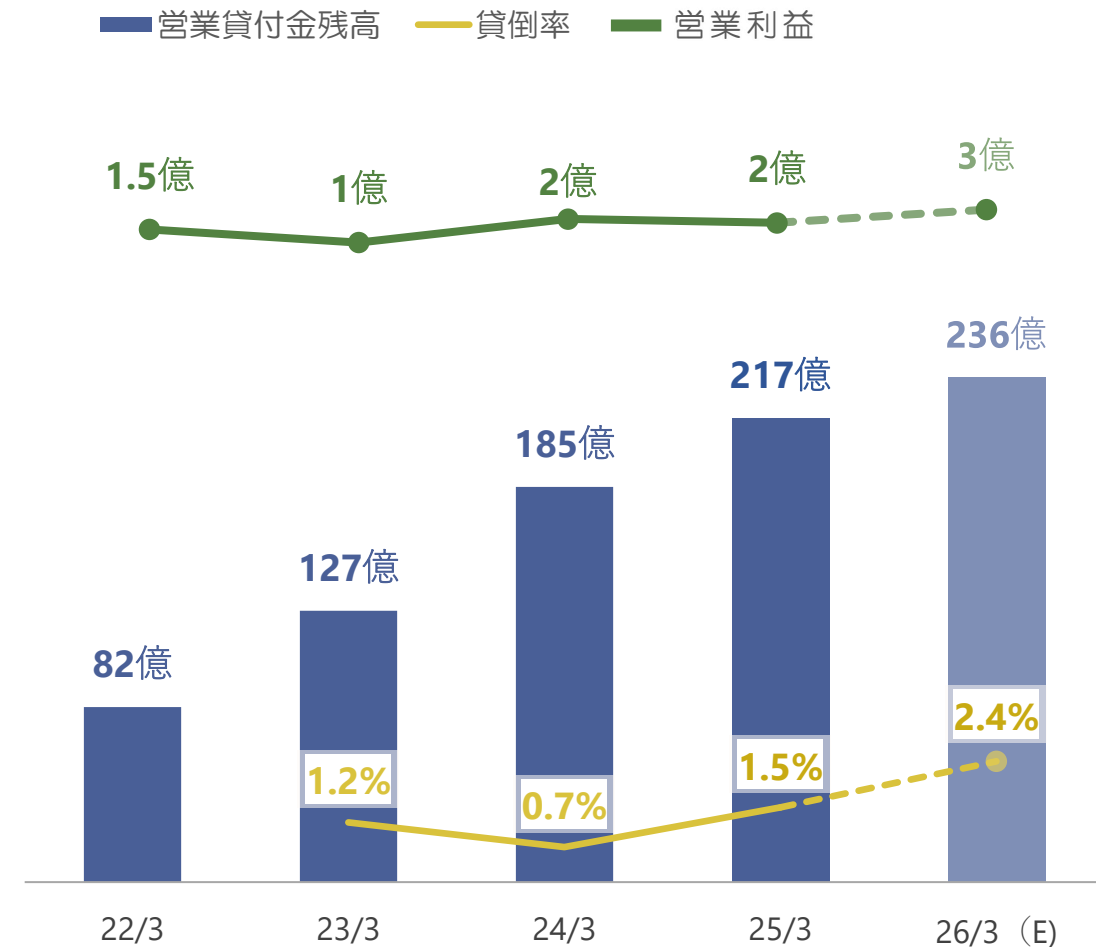
単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業貸付金残高	71,364	90,019	108,009	20.0%	125,400	16.1%
新規獲得件数（件）	7,432	10,010	10,348	3.4%	-	-
口座数（千件）	29	34	39	14.5%	-	-
営業収益	7,732	10,310	13,285	28.9%	16,300	22.7%
ローン収益	4,760	6,615	8,274	25.1%	-	-
ファクタリング収益	48	294	1,030	250.4%	-	-
営業利益	1,798	-38	734	-	2,900	294.7%
経常利益	1,808	-41	746	-	2,900	288.3%
当期純利益	1,131	-307	534	-	1,700	218.0%



【AGメディカル】 事業性金融（診療報酬等担保ローン）

- 好調な新規獲得により営業貸付金残高が拡大
- 堅調な資金ニーズを背景に残高拡大と増収・増益を図る

単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業貸付金残高 (有担保ローン)	12,793	18,524	21,756	17.4%	23,600	8.5%
新規獲得件数（件） (有担保ローン)	303	387	422	9.0%	424	0.5%
口座数（件）	685	971	1,239	27.6%	-	-
営業収益	892	1,358	1,772	30.5%	2,000	12.9%
営業利益	57	235	279	18.6%	300	7.2%
経常利益	57	234	279	19.1%	300	7.5%
当期純利益	17	150	143	-4.9%	200	39.6%

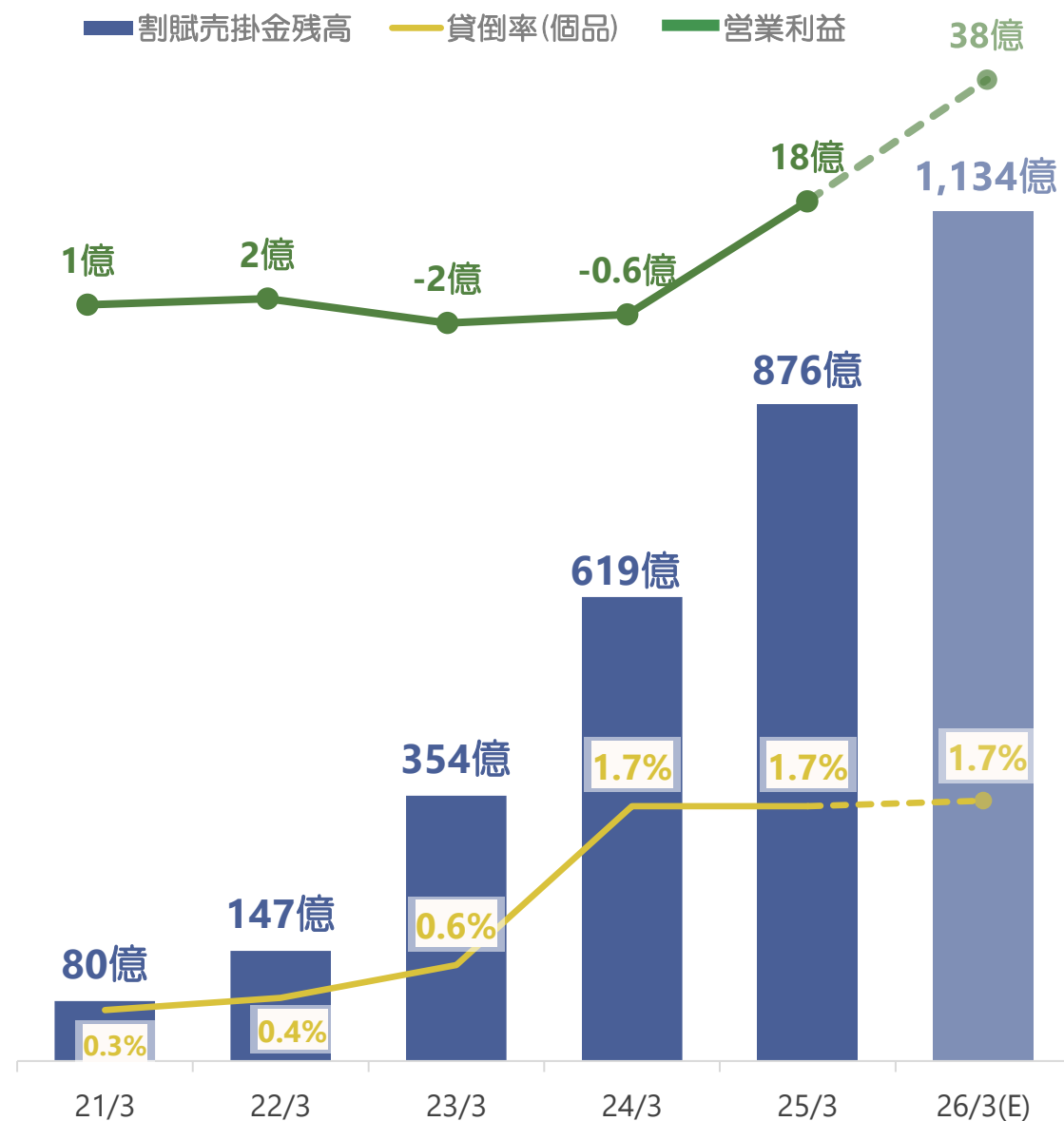


診療報酬等担保ローン：診療報酬等を担保とした医療機関や介護事業者等向けのローン

【AGペイメントサービス】 個別信用購入あっせん事業／後払い事業

- 割賦売掛金の急成長を背景に、大幅に増収・増益
- 加盟店の拡大により収益基盤の強化と残高拡大を図る

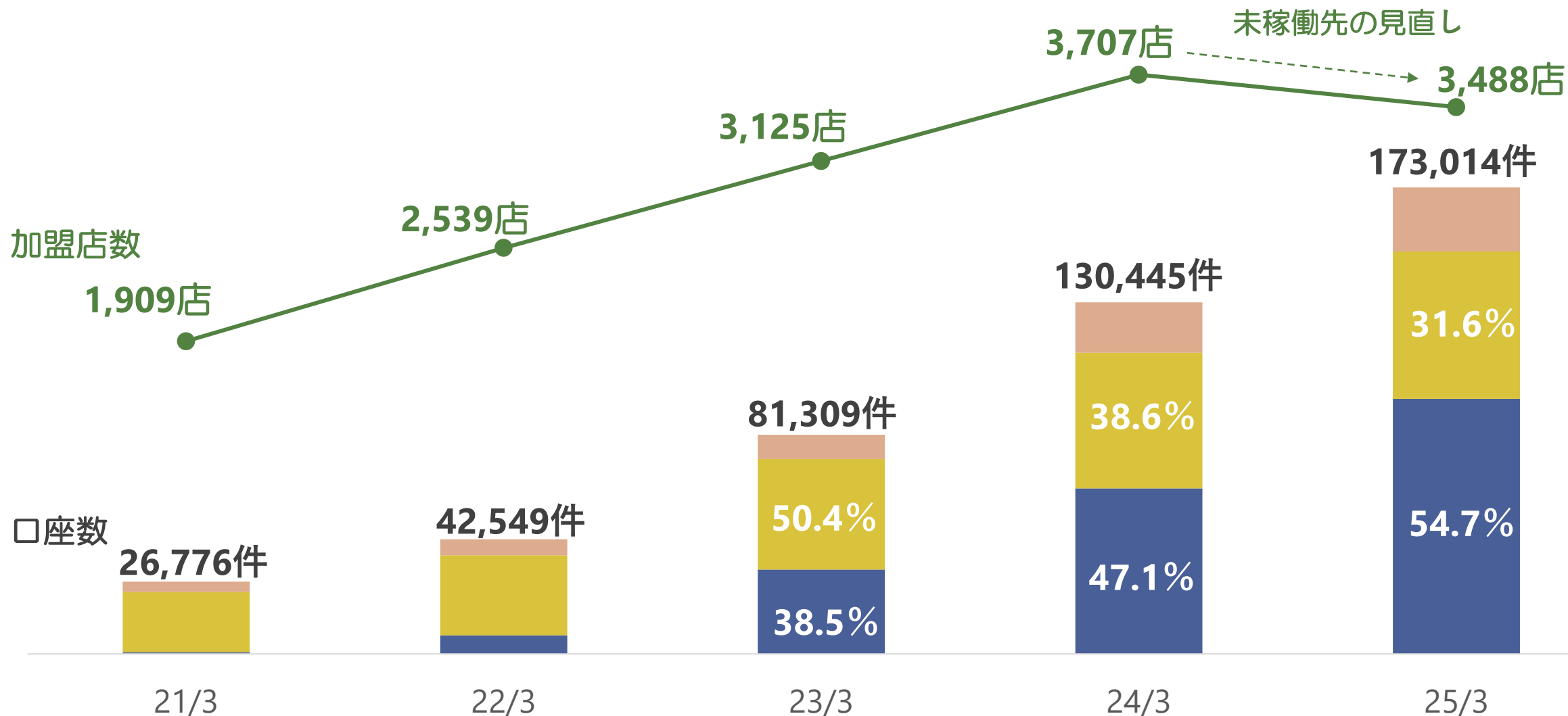
単位：百万円	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
割賦売掛金残高 (個別信用購入あっせん)	35,494	61,902	87,699	41.7%	113,400	29.3%
買上 (後払い決済)	19,102	12,898	9,069	-29.7%	-	-
営業収益	3,568	5,435	7,806	43.6%	9,900	26.8%
営業利益	-271	-67	1,856	-	3,800	104.6%
経常利益	-258	-63	1,858	-	3,800	104.5%
当期純利益	-519	-833	1,286	-	2,700	109.9%



2024年1月にAGギャランティーとAGミライバライが合併、AGペイメントサービスに名称変更過去実績は、合併ベースで表記

【AGペイメントサービス】加盟店数と口座数の推移

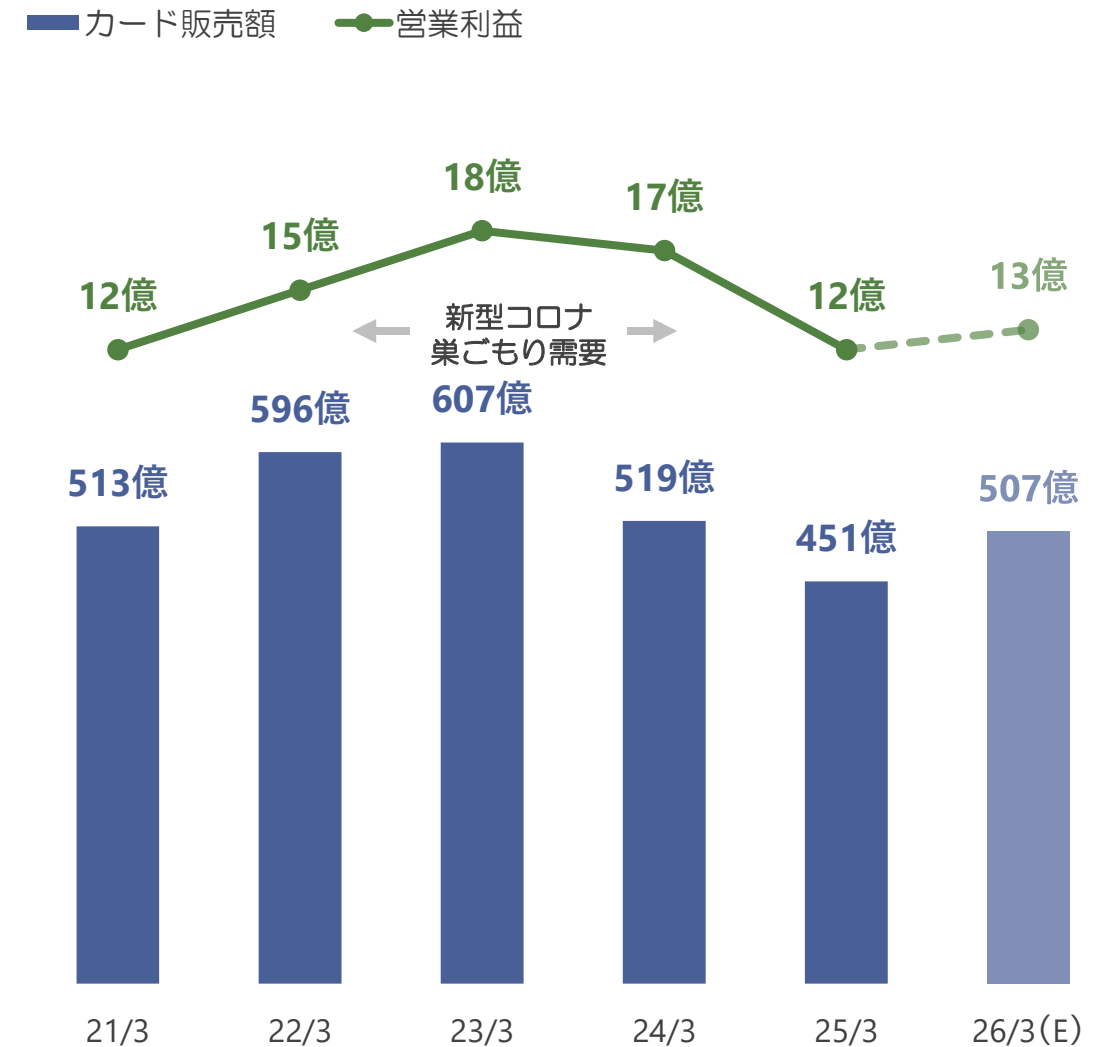
■美容医療 ■エステ ■その他



【ビットキャッシュ】プリペイド式電子マネー事業

- 2Qから連結取込、連結対象は2024年7月－2025年3月の9カ月実績
- カード販売額・決済額の拡大を図る

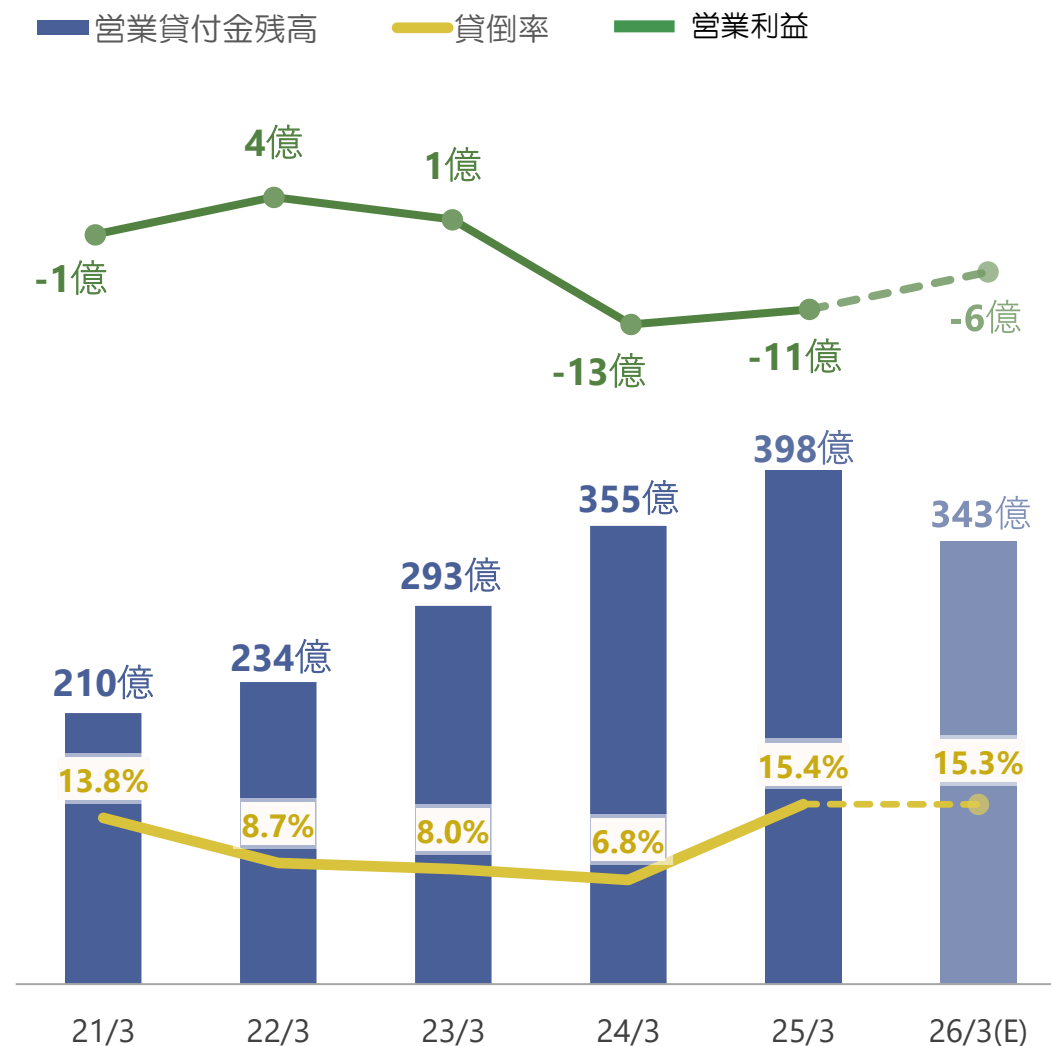
単位：百万円	23/3	24/3	25/3 (12M)		連結対象		
			前期比 増減率	25/3 7月-3月 (9M)	26/3(E) (12M)	前期比 増減率	
カード販売額	60,785	51,975	45,196	-13.0%	33,470	50,700	12.2%
決済額	60,213	51,594	45,319	-12.2%	33,593	50,300	11.0%
営業収益	5,488	5,005	4,254	-15.0%	3,142	4,700	10.5%
受取手数料	4,945	4,222	3,830	-9.3%	2,835	-	-
営業利益	1,832	1,748	1,211	-30.7%	886	1,300	7.3%
経常利益	1,595	1,740	1,220	-29.8%	886	1,300	6.5%
当期純利益	861	1,176	785	-33.2%	582	800	1.8%



【AIRA&AIFUL】個人向けローン事業（タイ王国）

- コロナ影響・経済環境の悪化影響による貸倒関連費用の増加により減益
- 利益改善に向け、人員・店舗の削減による固定費削減・優良顧客中心の貸付を推進

単位：百万円 (百万パーツ)	23/3	24/3	25/3	前期比 増減率	26/3 (E)	前期比 増減率
営業貸付金残高	29,343 (7,722)	35,547 (8,607)	39,864 (8,591)	12.1% (-0.2%)	34,300 (7,800)	-3.5% (-9.2%)
新規獲得件数（件）	50,570	43,508	43,103	-0.9%	-	-
口座数（千件）	356	304	291	-4.4%	-	-
営業収益	7,080 (1,888)	8,269 (2,046)	8,395 (1,952)	22.3% (-4.6%)	8,400 (1,900)	0.0% (-2.7%)
営業利益	134 (35)	-1,383 (-342)	-1,175 (-273)	-15.0% (-)	-600 (-130)	-
経常利益	127 (34)	-1,368 (-338)	-1,171 (-272)	-14.3% (-)	-600 (-130)	-
当期純利益	127 (193)	-1,087 (-269)	-1,034 (-240)	-4.9% (-)	-800 (-180)	-



※A&Aは12月期決算のため、通期累計期間は1月～12月の実績

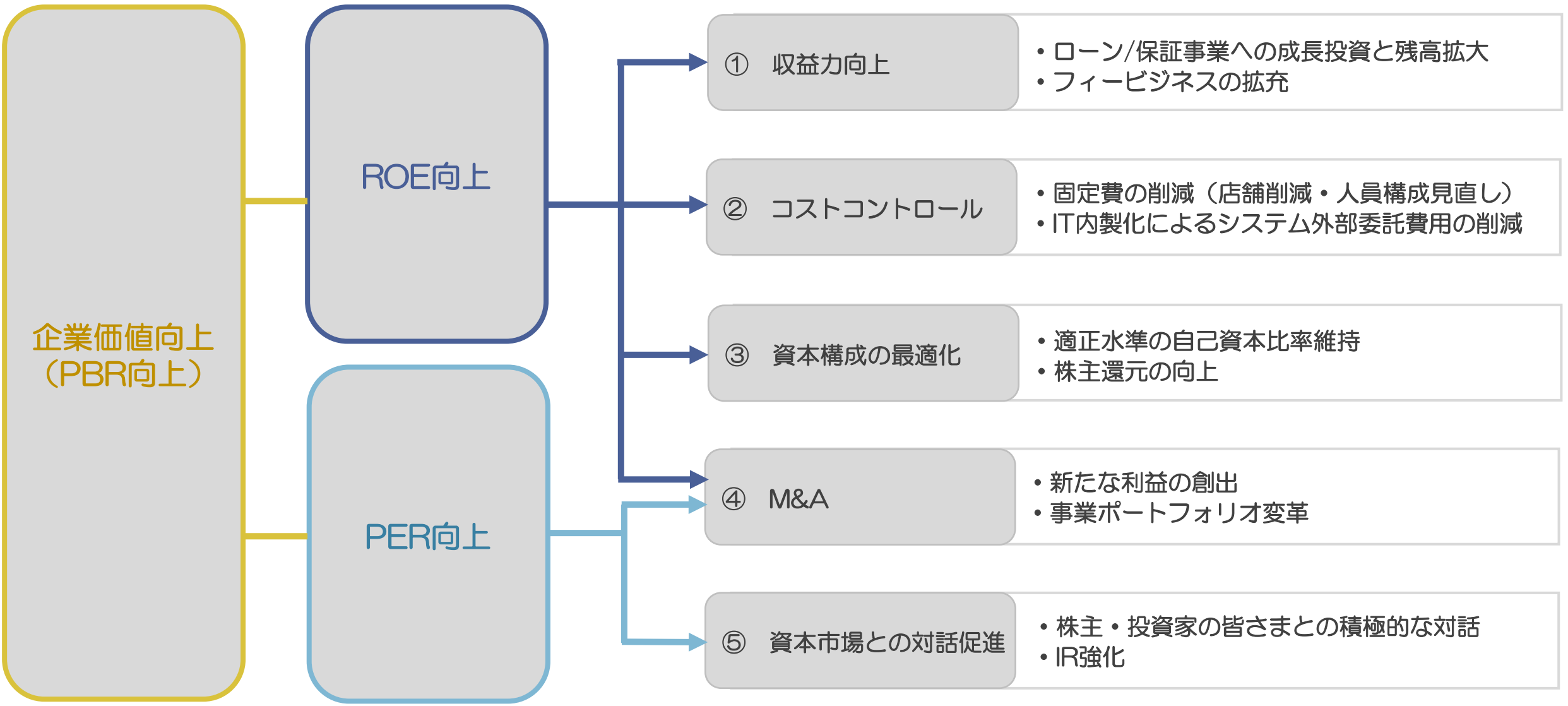
※為替レート B/S: 23/3 3.80円、24/3 4.13円、25/3 4.64円、26/3 (E) 4.40円
(タイパーツ) P/L: 23/3 3.75円、24/3 4.04円、25/3 4.30円、26/3 (E) 4.42円



6 參考資料

企業価値向上に向けた取り組み

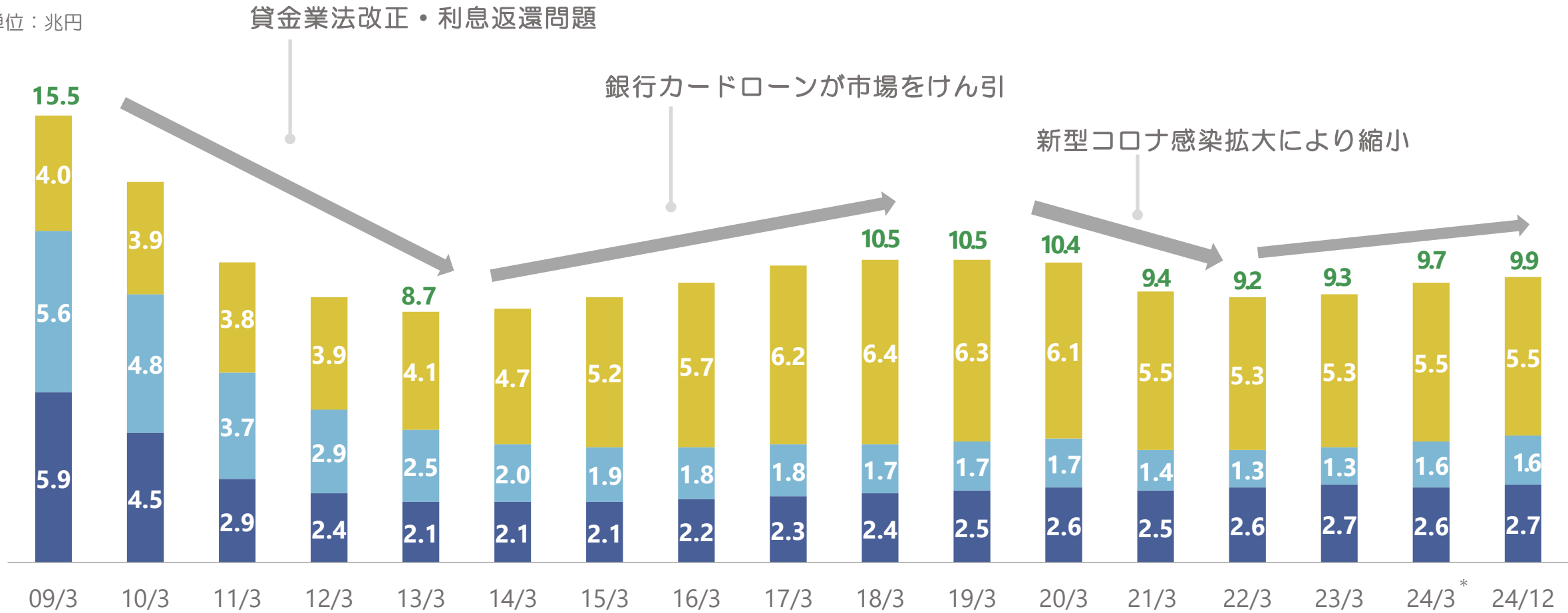
- 中期経営計画の各種施策を実現することで、ROEとPERの両指標を向上させる



無担保ローン市場

- 金融機関
- クレジットカード
- 消費者金融

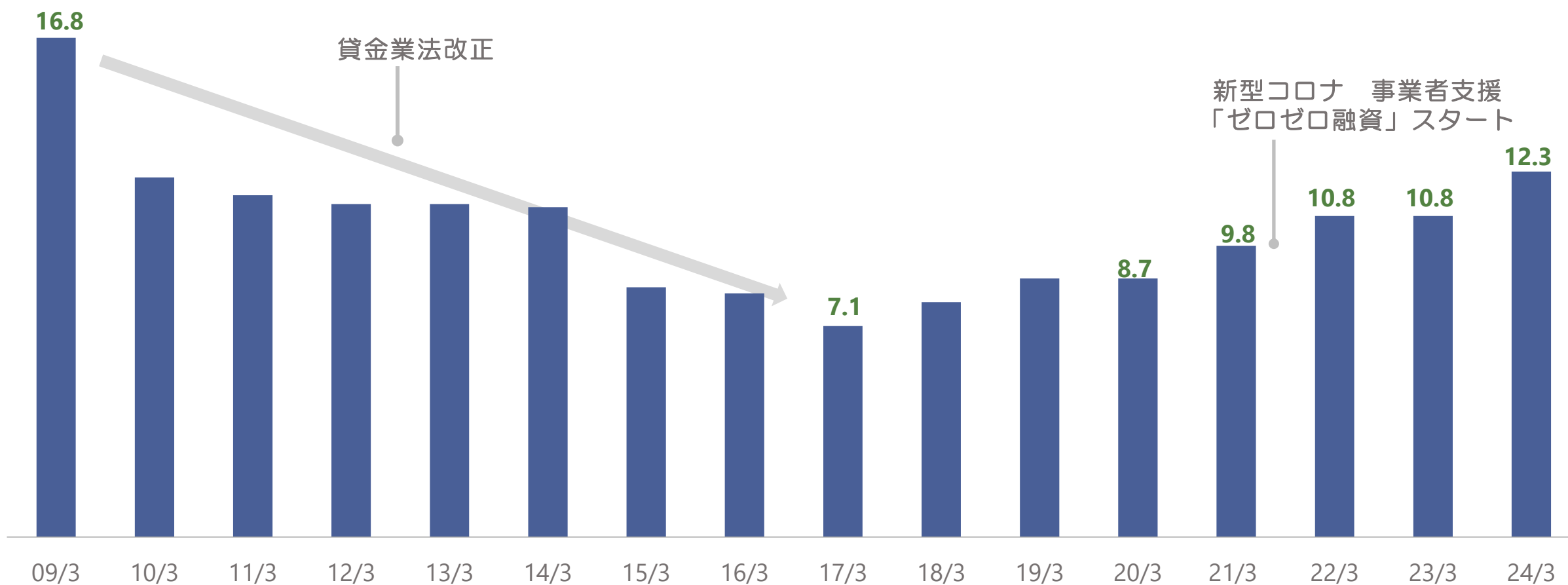
単位：兆円



* 2023/7 約3,000億円の残高を保有する消費者金融業者がクレジットカード業態に移行

事業者ローン市場

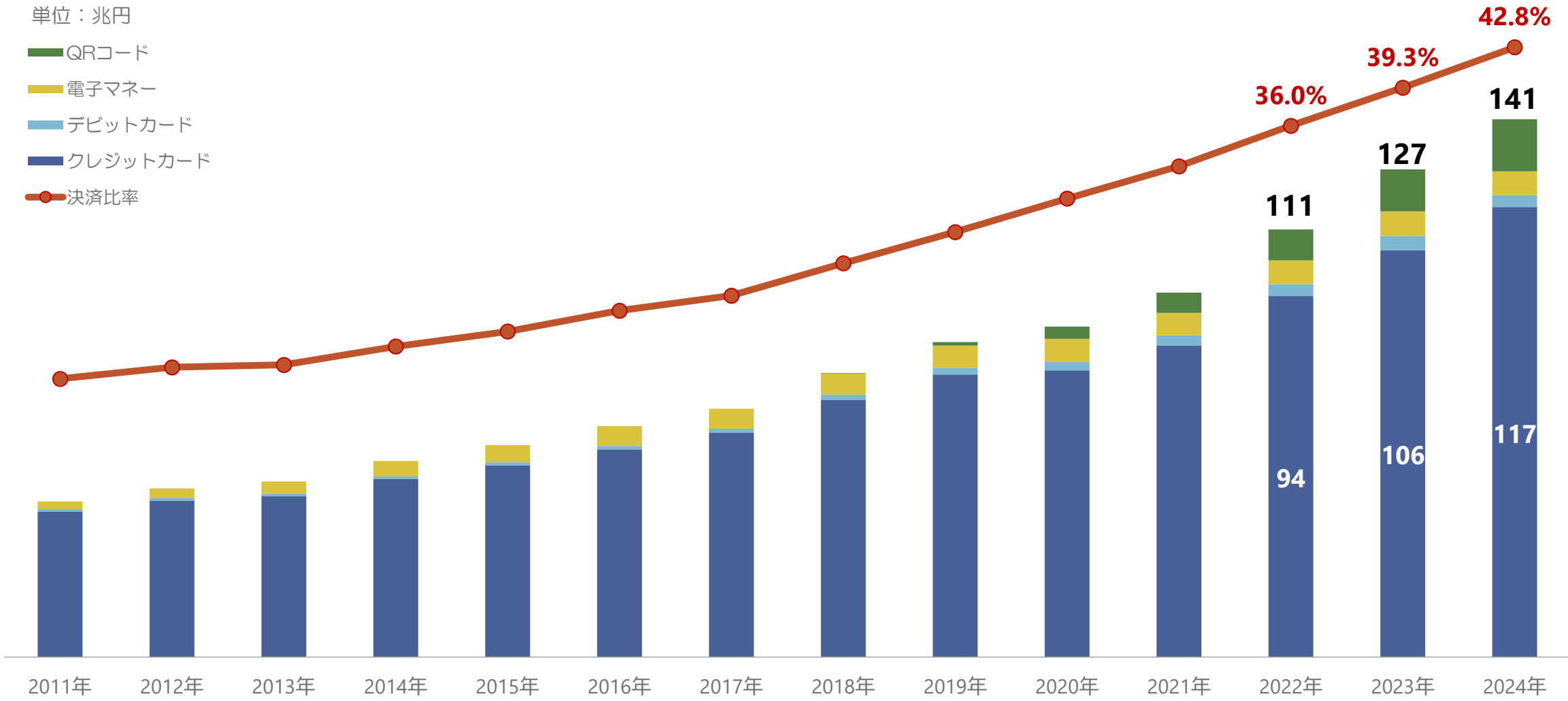
単位：兆円



キャッシュレス市場

単位：兆円

- QRコード
- 電子マネー
- デビットカード
- クレジットカード
- 決済比率



出典：経済産業省HP

アイフルグループの事業

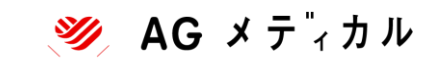

グループ全社一丸となって、全ての顧客ニーズに応えるビジネスの創造を図る



ローン・保証



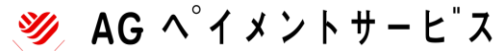
事業者ローン

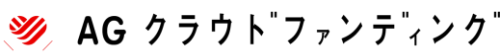
クレジット・電子マネー




個別信用購入斡旋・後払い決済



クラウドファンディング



ベンチャーキャピタル



サービサー



企業再生



リースバック・家賃保証




少額短期保険事業



システム・エンジニアリング・サービス

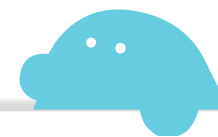





海外







— 本資料に関する注意事項 —

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。

